

# アニメ発祭り 地元定着を 金沢 湯涌温泉の取り組み紹介

金沢市の湯涌温泉や、同温泉の「湯涌ほんぼり祭り」の取り組みを学ぶ特別授業が17日、同市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで行われた。祭りの実行委員長を務める山下新一郎さん(48)が講師を務め、同校の1、2年生13人を前に活動を語った。

地域の人を講師に招き、取り組みを学ぶ授業として行われた。今年1月、同市湯涌町で行われた「氷室の仕込み」に同校の生徒がボランティアで参加したことが縁で、山下さんを招いた。「湯涌ほんぼり祭り」は、湯涌温泉をモデルにしたテレビアニメ「花咲くいろは」に登場したお祭りを再現したもので、2011年に初めて開催された。山下さんは、ほんぼり祭りを「アニメのイベントではなく、地元の祭りとして続けていきたいかった」と強調。誘客を一時的なものに



湯涌ほんぼり祭りについて語る山下さん

しないために、ゆずサイダーの発売など、地元ならではの特色を出す工夫を凝らしていると紹介した。祭りは今年秋に10回目を迎えるはずだったが、新型コロナウイルスの影響で中止となった。山下さんは「大勢の人が来てくださる祭りなので、(今後も)違ったやり方の模索が必要だ」と話した。同校2年の本東真侑さん(16)は「地元とファ

ンの協力で、幅広い世代が祭りを楽しんでいるなんて、アニメの力はすごい。自分も行ってみたい」と話した。